



未来を切り拓く

2025年12月24日（水）発行

文責：石田 浩一

〈2025年度 学校教育目標〉

「夢を育む学校創り」

～人権尊重の精神のもと、

自ら学び、心豊かでたくましく生きる

実践力のある生徒の育成～

明日をもって二学期が終了し、13日間の冬休みに入ります。二学期は、授業や行事、部活動をとおして、生徒一人ひとりが悩みながらも挑戦し、仲間と励まし合い、大きく成長する姿が見られました。日頃より温かく見守り、支えてくださった保護者や地域の皆様に心より感謝申しあげます。冬休みは心身の健康を大切にし、学びを振り返りながら、自分を高める期間としてほしいと願っています。

§ 1 君たちはなぜ勉強するのか ～「学びは力」自分の未来を切り拓くために～

先月号では、保護者や地域の皆様からいただいたメッセージを掲載し、「勉強する意味」について、改めて考えるきっかけにしてほしいという学校の願いをお伝えしました。

今月号では、そのメッセージを受けて、間もなく受験を迎える3年生がどのように感じ、どのようなことを考えたのか、その一部をご紹介します。

進路・将来・夢

- ・将来の困難に対応できるように、今から準備しておきたいです。勉強で“引き出し”を増やしておけば、新しい挑戦にも対応できると思いました。
- ・受験や卒業に向けて、授業や復習を大切にしたいです。勉強は将来を豊かにし、人の役に立つ自分になるための準備だと感じました。

自己成長・能力向上

- ・自分の能力を高めて、なりたい自分や夢をかなえるために勉強するんだと思いました。悔いのない人生にしたいです。

知識・教養

- ・ルールを学んだり世界を知ったりすることで、争いを防ぐことができると思いました。勉強には社会をよくする力があると感じました。

人生の豊かさ・楽しさ

- ・選択肢を増やして、好きなことを実現し、助け合いながら目標に向かうために勉強するんだと思いました。楽しい人生にしたいです。
- ・勉強しないと人生に“色”がつかないと思います。言葉や作品の意味がわかるようになって、人生をもっと楽しみたいです。

家族・人のため・感謝

- ・未来の自分と大切な人のために努力したいです。家族やお世話になった方への感謝を忘れずに生きていきたいと思いました。
- ・勉強は大事ですが、詰め込みすぎると家族や友達との時間を失うかもしれません。バランスを大切に、後悔しないようにしたいです。

学習習慣・選択肢

- ・挑戦のきっかけを自分でつくって、選択肢を広げるために勉強したいです。この授業でそう思えるようになりました。

本校は、これからも子どもたちが自分の未来を主体的に切り拓く力を育む教育を推し進めていきたいと考えておりますので、ご支援とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

§ 2 みんなで創る 青陵中の未来 ～生徒会役員選挙～

12月4日（木）、来年度の生徒会会長・副会長を決める選挙と立会演説会が行われました。立候補者は、学校をよりよくしていくための具体的なアイデアを自身の公約としてまとめ、丁寧に全校生徒に向けて演説しました。

演説では、「み（身だしなみを整える）、そ（掃除を一生懸命に取り組む）、あ（挨拶をきちんとする）、じ（時間を守ることを徹底したい！）」意見箱を設置して生徒会をよりよくするためのアイデアを募りたい！」などの意見表明があり、聴く側の生徒たちも真剣に耳を傾けていました。

新役員のもとで、青陵中学校がさらに活気ある学校になることを期待しています。



§ 3 挑戦は無駄なことではない！ ～未来へ踏み出す勇気ある一歩～

12月5日（金）、江津市中学校キャリア教育講演会が江津市総合市民センターで行われ、講師として元プロ野球選手の和田毅さんをお迎えしました。演題は「継続と挑戦が未来に繋がる」でした。

和田さんは、野球との出会いや「好きなこと」を続ける力について話され、膝の手術を3回経験しても前向きに挑戦し続けてきたことが今の自分をつくったと語られました。また、「挑戦は無駄にならない。失敗も自分だけの財産になる」と、生徒たちに力強くメッセージを送ってくださいました。さらに、将来働く場所を選ぶときの考え方や、今日からできる小さな目標づくりの大切さについても教えてください、生徒たちは自分の興味を見つけ、継続することの意味を改めて考える貴重な時間となりました。

講演の最後には、和田さんから記念として市内中学校へサインボールを寄贈していただき、会場は歓声に包まれました。これからも自分の好きなことに挑戦し、前向きに進む勇気をいただいた一日となりました。



（本校に寄贈していただいたサインボール）

§ 4 悩みを超えて 自分らしく生きる ～人権集会の講演から学んだこと～

12月10日（水）、本校卒業生でラッパーとして活躍中のシラフさん（本名：中野伸一朗さん）を講師に迎え、人権集会を行いました。

講演では、学生時代や社会人になってからも人の目を気にして苦しんだ経験、支えてくれた友人や家族の存在を語り、「自分を愛すること」「好きなことを信じること」の大切さを熱く伝えてくださいました。ライブでは代表曲『POP LIFE』や、全校生徒のメッセージをもとに制作した新曲『Express』を披露し、会場は大きな感動と歓声に包まれました。生徒からは「勇気をもらえた」「自分を大切にしたい」との声が多く寄せられ、心に残る人権集会となりました。